

9月14日(月)

中学生を対象に紙作り教室

9月14日、標茶町立中茶安別小中学校の中学生(全生徒7名)を対象に紙作り教室を開きました。当校では、学校菜園で収穫した野菜を利用して紙を作る課題に挑戦しています。このため、その事前学習の一環として「紙すきキットを利用した簡単な紙作り教室」を行いました。

生徒達は、牛乳パックを細かく砕いて作った紙の素を利用して紙作りに挑戦しました。最初は白い紙作りから始め、徐々に、色を付けた紙作り、花びらを入れた紙作りへと発展させていきました。今回習得した紙



紙すき実習の様子

作りを基本にして、今後様々に工夫しながら、学校菜園でとれた野菜を使った紙作りに挑戦していきたいとのことでした。

(自然再生指導官 國井)



四つ葉のクローバーを入れた紙



紙すきに挑戦